

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

いま、あたらしいことを。いつか、あたりまえになることへ。信頼される製品でインフラを支え、社会の安心安全に貢献する会社であり続けること。

失敗コスト削減
50%

② 中長期の経営戦略

1. 成長牽引事業のさらなる強化

高電圧電力ケーブル用コネクタ「SICONEX®」の第二期増産投資に着手。再生可能エネルギー、データセンター、送配電網増強への対応。

3. DX経営の加速

品質データのデジタル化、検査記録の自動化、Web Sales Officeの拡充、SWCC Smart Stream事業推進。

2. 第2の成長事業の確立

2025年3月に(株)TOTOKUの株式取得し子会社化。半導体・モビリティ領域での技術開発とリソース融合による成長実現。

4. 2024年問題への労働力対応

製品・人・物流の3視点から省力化・省人化を推進。施工人財開発センターでの技術者育成、ユニバーサルデザイン製品浸透。

③ 対処すべき課題

① 労働力不足への対応

- ・ 少子高齢化による労働人口減少
- ・ 施工作業員・物流人員の確保
- ・ 技術者の早期育成プログラム実施

② 経営環境の不確実性

- ・ 米国関税政策による原材料価格上昇
- ・ サプライチェーンの混乱
- ・ 国際情勢の不透明化

③ 特定投資案件への対応

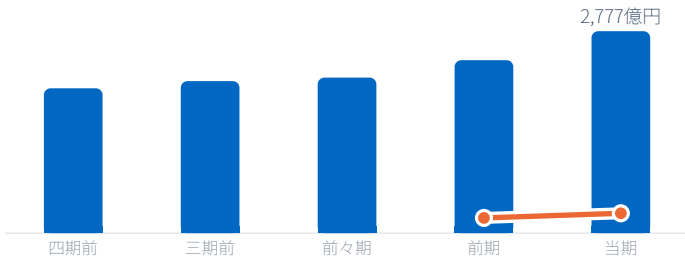
- ・ 中国の持分法適用会社の対応
- ・ 政府機関等との協力推進

面接で使えるポイント

- ・ パーパス「いま、あたらしいことを。いつか、あたりまえになることへ。」のもと、信頼される製品でインフラを支える経営姿勢。
- ・ 2024年問題への対応として製品・人・物流の3視点から省力化・省人化を推進する実行力。
- ・ 2025年3月にTOTOKUを子会社化し、半導体・モビリティ領域での成長事業創出に取り組む積極性。

証券コード 5805

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,777億円営業利益率
9.8%財務健康度
45点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 55.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
723万円

非鉄金属内 17位/32社

平均年齢
44.7歳

非鉄金属内 8位/32社

平均勤続
16.9年

非鉄金属内 13位/32社

女性管理職
5.9%

非鉄金属内 11位/28社

男性育休
57.6%

非鉄金属内 19位/22社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式特例報告 SWCC (7.50%→6.45%)三井住友ト

